



令和7年8月 第4号

三友堂介護医療院

TEL:0238-21-8100

編集委員：佐藤琢磨・赤塚健介



季節のかざり 『ひまわり』

『ご挨拶』

三友堂介護医療院 施設長 阿部秀樹

暑中お見舞い申し上げます。

暑い毎日が続きますが、皆様、お元気でお過ごしでしょうか？

私たちの三友堂介護医療院でも、暑さにめげず、2025年7月22日、**第2回納涼祭**を開催しました。当日は、入所者の方のみならず、多くのご家族の皆様にもご参加いただき、大変楽しいひと時を過ごすことができました。

まずは、山形恒例の**花笠音頭**でスタート。花笠を手に、皆様、大変お上手に踊ってくださいました。

そして、懐かしい名曲：『**高校3年生**』、『**北国の春**』を大合唱。皆様、大きな声で歌ってくださいました。

それからお菓子すくいゲーム。皆様、なかなかお上手で、沢山の商品をゲットされていました。次に、抽選で、1等～3等の方に駄菓子詰め合わせセットのプレゼント。

普段は、苦虫を噛み潰したような渋い表情の〇〇さんも、思わずニコリ。

そして、お待ちかねの**スイカ**、**アイス**、**飲み物**、**綿菓子**等が配られました。

アイスも、飲み物も全てメニュー選択制で、なんとノンアルコールビールまで出ました。

最後は、全員の方に粗品(ハンドタオル)プレゼント。

あっという間の90分間でした。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

残暑厳しい毎日ですが、どうぞお元気でお過ごしくださいませ。「**ヤッショ、マカショ!**」。



納涼祭がありました♪

7月22日に納涼祭を開催しました。ご家族の方々の参加もいただき、ありがとうございました。
花笠音頭やカラオケで盛り上がり、飲み物やお菓子を食べて、楽しい時間を過ごしました♪



参加者全員で、掛け声合わせ、
花笠音頭を踊りました！



高校～三年生～♪
カラオケは気分爽快！



お菓子すくいゲーム♪
皆さんたくさん取りました！



綿菓子美味しい♪
〇〇年振り！？



豊富なメニュー！
迷いますね～



作って運んで、
職員も大忙しでした



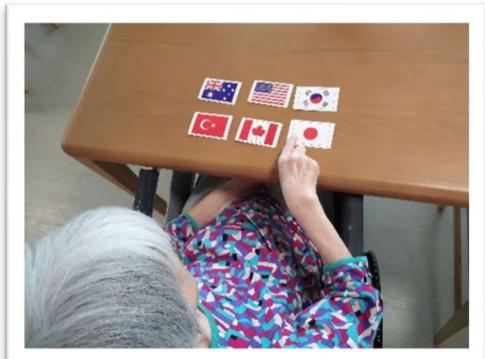
今年で2回目の納涼祭、参加した皆さんに楽しんでいただくため、新しいことにも挑戦しました。
これからも、笑顔があふれる楽しいイベントをつくっていきたいと思います！

言語聴覚士（ST）の紹介

言語聴覚士（ST）とは、ことばや聞こえ、飲み込みに関するリハビリを行う専門職です。

三友堂介護医療院では、高齢者が多いため認知機能の低下によりコミュニケーションがスムーズに行えない方や、加齢により飲み込みの機能が低下してしまう方が多くいらっしゃいます。

認知機能を維持し楽しくコミュニケーションを図れるように、また希望に沿いながら食べる楽しみを続けることができるよう評価・訓練を行っています。



「話す」「歌う」「読む」「書く」ことは、
脳を活性化するために大切なことです。

口を清潔に保つことで、
会話も弾み、おいしく食べることができます。

認知機能に対するリハビリとして、
簡単な調理を取り入れています。

経管栄養で普段食べられない方も、
ST が関わり味わう楽しみを提供しています。

他のリハビリ職員（理学療法士・作業療法士）と比べ、言語聴覚士は全国的に人数が少ない職種ではありますが、介護医療院には欠かせない貴重な存在です。わからないことがあれば、ぜひお声がけください。

レクリエーション通信

～おやつレクを行いました～

月に1回程度、「おやつレク」を企画しています。7月は「あんみつ」でした。



寒天や果物を切ったり盛り付けしたり、皆さんに行ってもらいました。

～アロマ・ヒノキボールのご紹介～

静養室にアロマセット、浴室にヒノキボールを準備しました。
心穏やかに過ごせる環境作りを行っています。



お湯に浮かべヒノキの香りを楽しみます。

行事のお知らせ

編集後記

三友堂介護医療院2025
秋祭り
事前申込不要・無料

☆阿部先生による健康勉強会
☆健康体操
☆健康・介護相談

楽団「レインボー」コンサート♪

☆福祉用具展示相談会
☆ちびっこ限定お楽しみコーナー

日時 9月21日(日) 9:30～11:30
場所 三友堂介護医療院 米沢市成島町 3丁目2番90号

お問合せ：0238-21-8100 (平日9:00～11:30) 三友堂介護医療院 地域交流委員会
※当日はイベント風景を写真撮影させていただきます。
※感染状況により開催内容に変動があります。マスク着用にご協力お願いします。

記録的な少雨と猛暑に日々翻弄されている今年の夏ですが、水分補給をこまめに、体調を崩さず乗り切っていきたいと思えます。

本誌では納涼祭をはじめ、日々の楽しい活動の様子など行事を中心にご紹介していますが、これらはすべて、看護師の健康管理や介護士のケアがあって成り立つものです。

日常生活を支えるプロフェッショナルがいるからこそ楽しめる、改めて実感しました。

編集委員 佐藤

三友堂介護医療院のホームページはこちらからご覧いただけます

